

◇ 日本史

日 2-1~日 2-12 まで 12 ページあります。

第1問 古代から中世にかけての対外関係に関する次の文章を読み、下の問い（問1～13）に答えなさい。

倭と友好関係にあった百済は、660年、唐と新羅の連合軍によって滅亡させられた。(1) 倭は百済の再興を図る旧百済勢力の支援のため、朝鮮半島に大軍を派遣するが、663年、(ア)で大敗した。これを受けて倭は、(2) 西日本を中心に防衛体制を強化するとともに、中央集権的な国家体制の整備を進める。

こうして成立した日本の律令国家は、途絶していた遣唐使の派遣を再開し、唐からの先進的な政治制度や国際的な文化を積極的に取り入れようとした。(3) 遣唐使とともに唐に派遣された留学生・学問僧たちも、帰国後に活躍した。

907年に唐が滅ぶと、中国は五代の諸王朝をへて、960年に成立した宋(北宋)によって再統一が果たされた。日本は宋と(イ)、宋の商人を通じた交流は活発であった。その後、12世紀に宋は金に圧迫されて南宋となるが、(ウ)をへて政治権力を手に入れた(4) 平清盛は、積極的に日宋貿易を推進した。

13世紀になると、モンゴル民族をまとめあげたチンギス=ハンとその後継者が、ユーラシア大陸を東西にまたぐモンゴル帝国を築いた。チンギス=ハンの孫のフビライ=ハンは、都を(エ)に移し、国号を元と定めると、南宋などの周辺国家を圧迫するとともに、日本にもたびたび朝貢を強要した。しかしこれを鎌倉幕府が拒否したため、(5) 元は日本を攻めて文永の役・弘安の役が起こるが、結局、日本を服属させることはできなかった。その後、元は征服した人びとの抵抗や反乱を抱え、1368年には朱元璋によって北方に追われた。一方、日本でも、(6) 御家人らが経済的に困窮するなか、蒙古襲来の負担に対する恩賞を十分に用意できない幕府への不満がさらに高まり、これが(7) 鎌倉幕府滅亡の遠因の一つとなった。こうして中国では明が建国され、日本では建武の新政をへて、室町幕府が成立した。

漢民族王朝の明は、中国を中心とする伝統的な国際秩序の回復を目指し、周辺諸国に通交を求めた。これに対し、室町幕府の足利義満は、1401年に使者を派遣して明との国交を開き、朝貢形式の日明貿易が開始された。遣明船は明が交付する(オ)の持参が義務づけられたので、この日明貿易を(オ)貿易ともいう。しかし15世紀後半になると、室町幕府の衰退とともに貿易の実権も堺商人と結んだ(カ)氏や、博多商人と結んだ(キ)氏の手に移った。その後、貿易を独占した(キ)氏が16世紀半ばに滅亡すると、(オ)貿易も断絶することとなった。

問1 下線部（1）に関連して，660年，朝鮮半島へ大軍を派遣した時の天皇として正しい人物を，次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 欽明天皇 ② 元明天皇 ③ 齊明天皇 ④ 持統天皇

問2 空欄（ア）に入る語句として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 磐井の乱 ② 承和の変 ③ 壬申の乱 ④ 白村江の戦い

問3 下線部（2）に関連して，防衛体制の強化策について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 日本海側に淳足柵や磐舟柵を設けた。
② 対馬から大和にかけて中国式山城を築いた。
③ 郡司の子弟や有力農民の志願による少数精鋭の防人を置いた。
④ 大宰府の北方に水城や大野城，南方に基肄城などを築いた。

問4 下線部（3）に述べられた条件に最もあてはまる人物を，次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 阿倍仲麻呂 ② 鑑真 ③ 吉備真備 ④ 曇徴

問5 空欄（イ）に入る文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 正式な国交を開こうとはしなかったが
② 正式な国交を開き
③ 軍事衝突を繰り返したが
④ 倭寇の取り締まりに連携してあたり

問6 空欄（ウ）に入る事件として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 治承・寿永の乱 ② 承平・天慶の乱
③ 前九年合戦・後三年合戦 ④ 保元の乱・平治の乱

問7 下線部（4）に関連して、平清盛が日宋貿易のために修築した港として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 大湊 ② 大輪田泊 ③ 音戸の瀬戸 ④ 十三湊

問8 空欄（エ）に入る中国の都市として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 開京 ② 大都 ③ 長安 ④ 南京

問9 下線部（5）に関連して、鎌倉幕府の執権として文永の役・弘安の役に対処した人物として正しいものを、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 北条重時 ② 北条時宗 ③ 北条時頼 ④ 北条義時

問10 下線部（6）に関連して、その記述の背景を説明する文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 御家人領の売却や質入れを促進することを定めた永仁の徳政令が出された。
② 御家人は、幕府から租・調・庸・雑徭などの重い負担が課されていた。
③ 御家人には、貨幣経済がほとんど浸透していなかった。
④ 分割相続の繰り返して所領が細分化された御家人が多かった。

問11 下線部(7)に関連して、1333年5月に鎌倉を攻め、北条高時一族を滅亡させた武将として正しい人物を、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 足利尊氏 ② 北畠親房 ③ 楠木正成 ④ 新田義貞

問12 空欄(オ)に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 勘合 ② 解由状 ③ 朱印状 ④ 通信符

問13 空欄(カ)(キ)に入る守護大名の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑧のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| ① | カ) 大内 | キ) 細川 | ② | カ) 細川 | キ) 大内 |
| ③ | カ) 大内 | キ) 畠山 | ④ | カ) 畠山 | キ) 大内 |
| ⑤ | カ) 宗 | キ) 細川 | ⑥ | カ) 細川 | キ) 宗 |
| ⑦ | カ) 宗 | キ) 畠山 | ⑧ | カ) 畠山 | キ) 宗 |

第2問 中世の政治と経済に関する次の文章A・Bを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A

九条（藤原）兼実は、のちの五摂家（近衛家・鷹司家・九条家・(1) 二条家・一条家）の一つである九条家の祖で、日記『玉葉』を残した。兼実は、(2) 1185年、(3) 源頼朝から議奏公卿に任じられた。頼朝が設けた公文所（政所）の長官（別当）に任じられた（ア）や、問注所の長官（執事）に任じられた（イ）が、ともに京都の下級貴族の出身であったように、鎌倉幕府は京都の朝廷と密接な関係を有していた。しかし、(4) 鎌倉幕府の草創期における公武二元支配の関係性は、承久の乱を契機にして大きく変化した。

問1 下線部（1）に関連して、後世、二条家出身の二条良基が著した文学作品として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

14

- ① 『神皇正統記』 ② 『菟玖波集』
③ 『風姿花伝』 ④ 『梁塵秘抄』

問2 下線部（2）の1185年に起こった出来事として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

15

- ① 長門の壇の浦で平氏が滅亡した。
② 後白河法皇が、源義経に源頼朝の追討を命じた。
③ 源頼朝は、諸国に守護、荘園や公領に地頭を任命する権利を得た。
④ 源頼朝は、源義経をかくまったとして奥州藤原氏を滅ぼした。

問3 下線部（3）に関連して、源頼朝が「右大将家」と呼ばれていた時期以来の先例や、武家社会における道理などを基に、鎌倉幕府が1232年に定めた法の名称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

16

- ① 建武式目 ② 公事方御定書 ③ 御成敗式目 ④ 武家諸法度

問4 空欄（ア）（イ）に入る人名の組み合わせとして正しいものを，次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① ア) 三善康信 イ) 大江広元 ② ア) 大江広元 イ) 和田義盛
③ ア) 和田義盛 イ) 三善康信 ④ ア) 三善康信 イ) 和田義盛
⑤ ア) 和田義盛 イ) 大江広元 ⑥ ア) 大江広元 イ) 三善康信

問5 下線部（4）に関連して，承久の乱後の朝廷と鎌倉幕府との関係について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 承久の乱後，朝廷は鎌倉幕府の動きを監視するため，鎌倉府を置いた。
② 承久の乱後，鎌倉幕府は朝廷の動きを監視するため，京都守護職を置いた。
③ 承久の乱に勝利した鎌倉幕府は，その後天皇の皇位継承に関与することはなかった。
④ 承久の乱で敗北した後鳥羽上皇は，鎌倉幕府によって隠岐に配流された。

B

（5）室町時代になると産業・経済の発展を背景に，各地に港町や宿場町，門前町などの都市が発達した。そして戦国時代には，領国経営の発展に努める（6）戦国大名のもとで，城下町が形成された。また，（7）蓮如の布教を背景に，一向宗の信者が増大し，一向宗寺院を中心に，（ウ）などの寺内町も見られるようになった。

問6 下線部（5）に関連して，室町時代における産業・経済の発展について述べた文として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 応仁の乱後，月に6回開く六斎市が一般化した。
② 都市では，見世棚をかまえた常設の小売店が一般化した。
③ 農書が盛んに出版され，農業の生産力が向上した。
④ 遠隔地間の取り引きが活発化し，割符の利用が盛んになった。

問7 下線部(6)に関連して、戦国大名について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 小田原を拠点とした北条氏は、織田信長によって滅ぼされた。
- ② 越後を領国とした武田氏は、信濃の上杉氏とたびたび川中島で戦った。
- ③ 九州地方に勢力を伸ばした長宗我部氏は、豊臣秀吉によって滅ぼされた。
- ④ 東北地方の伊達氏は、『塵芥集』と呼ばれる分国法を定めた。

問8 下線部(6)に関連して、戦国大名が形成した城下町には該当しない都市を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 一乗谷 ② 春日山 ③ 鹿児島 ④ 草戸千軒町

問9 下線部(7)に関連して、蓮如が布教のために発した平易な文章の呼称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 御文 ② 公案 ③ 古今伝授 ④ 念仏札

問10 空欄(ウ)には該当しない都市を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 石山 ② 金沢 ③ 富田林 ④ 長野

第3問 江戸時代の文化に関する次の文章A・Bを読み、以下の問い（問1～16）に答えなさい。

A

元禄時代において、儒学の持つ意義は幕藩体制の安定とともに増大した。とくに（ア）学の思想は大義名分論を基礎に、当時の社会を維持するための教えとして幕府および藩に重視された。谷時中に受け継がれた南学も（ア）学の一派であり、その系統より（1）山崎闇斎らが出た。

（ア）学に対して、中江藤樹や（2）熊沢蕃山らは、（イ）学を学んだが、革新的な考えゆえに幕府からは警戒された。

一方、（ウ）学派の（3）山鹿素行や（4）伊藤仁斎らは外来の儒学に飽き足らず、孔子・孟子の古典に立ち返ろうとした。伊藤仁斎らの（ウ）学を受け継いだ荻生徂徠は、政治や経済にも関心を持ち、統治の具体策を説く経世論に道を開いた。荻生徂徠は將軍（エ）にも用いられ、享保の改革でも政治顧問の役割を担った。徂徠の弟子の（オ）は、経世論を発展させ、（カ）も商業を行い専売制度によって利益をあげるべきであると主張した。

元禄時代の文学においては、町人文芸が中心で、（5）井原西鶴・（6）松尾芭蕉・近松門左衛門がその代表であった。（カ）出身であった近松門左衛門は、義理と人情との板挟みに悩む人びとの姿を（7）人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本によって描いた。近松の作品には、当時の世相を題材にした『曾根崎心中』のような（キ）、明朝末期の遺臣鄭成功をモデルに描いた『国性爺合戦』のような（ク）などがある。

問1 空欄（ア）～（ウ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

解答番号

24

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| ① | ア) 朱子 | イ) 古 | ウ) 陽明 |
| ② | ア) 朱子 | イ) 陽明 | ウ) 古 |
| ③ | ア) 古 | イ) 朱子 | ウ) 陽明 |
| ④ | ア) 古 | イ) 陽明 | ウ) 朱子 |
| ⑤ | ア) 陽明 | イ) 朱子 | ウ) 古 |
| ⑥ | ア) 陽明 | イ) 古 | ウ) 朱子 |

問2 下線部(1) 山崎闇斎が創始した神道の呼称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい

解答番号

- ① 伊勢神道 ② 垂加神道 ③ 復古神道 ④ 唯一神道

問3 下線部(2) 熊沢蕃山を登用し、閑谷学校を設けた藩主として正しい人物を、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 池田光政 ② 徳川光圀 ③ 前田綱紀 ④ 保科正之

問4 下線部(3) 山鹿素行の著書でないものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 『聖教要録』 ② 『大学或問』 ③ 『中朝事実』 ④ 『武家事紀』

問5 下線部(4) 伊藤仁斎が息子東涯とともに、京都堀川に開いた私塾として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 懐徳堂 ② 護国塾 ③ 古義堂 ④ 松下村塾

問6 空欄(エ)に入る徳川将軍として正しいものを、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 家重 ② 家綱 ③ 家齐 ④ 吉宗

問7 空欄(オ)に入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 海保青陵 ② 佐藤信淵 ③ 太宰春台 ④ 本多利明

問8 空欄（カ）に入る語句として正しいものを，次の①～④のうちから一つ
選びなさい。

解答番号

- ① 僧侶 ② 町人 ③ 農民 ④ 武士

問9 下線部（5）井原西鶴の作品として誤っているものを，次の①～④のうちか
ら一つ選びなさい。

解答番号

- ① 『浮世風呂』 ② 『好色五人女』
③ 『世間胸算用』 ④ 『武家義理物語』

問10 下線部（6）松尾芭蕉の俳諧をその門人たちが撰集して作った句集として正
しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 『笈の小文』 ② 『奥の細道』 ③ 『猿蓑』 ④ 『北越雪譜』

問11 空欄（キ）（ク）に入る語句の組み合わせとして正しいものを，次
の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① キ) 好色物 ク) 時代物 ② キ) 好色物 ク) 武家物
③ キ) 世話物 ク) 時代物 ④ キ) 世話物 ク) 武家物

問12 下線部（7）人形浄瑠璃に関連して，その語りは，当時の語り手の名前に由
来した音曲に成長した。この音曲の由来となった芸人の名前として正しいも
のを，次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 阿国 ② 市川団十郎 ③ 観阿弥 ④ 竹本義太夫

B

18世紀に洋学をいち早く取り入れたのは、医学であった。1774年、前野良沢や（ケ）らが西洋の『ターヘル=アナトミア』を翻訳して『解体新書』を著した。その後、（ケ）は（コ）を著し、翻訳の苦心を追想した。また、（サ）は蘭日辞書である『ハルマ和解』を成した。さらに、（シ）は長崎で学んだ科学の知識を基礎にエレキテルを実験するなど物理学の研究を進めた。

西洋画も洋学の隆盛にあわせて伝えられた。18世紀後半には、西洋画では司馬江漢や亜欧堂田善らが活躍した。司馬江漢は（シ）に学んで（ス）などの銅版画を描いた。

問13 空欄（ケ）に入る人物と空欄（コ）に入る著作物の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号 36

- ① ケ) 大槻玄沢 コ) 『蘭学事始』 ② ケ) 杉田玄白 コ) 『蘭学事始』
 ③ ケ) 大槻玄沢 コ) 『蘭学階梯』 ④ ケ) 杉田玄白 コ) 『蘭学階梯』

問14 空欄（サ）に入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号 37

- ① 稲村三伯 ② 宇田川玄随 ③ 志筑忠雄 ④ シーボルト

問15 空欄（シ）に入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号 38

- ① 緒方洪庵 ② 高橋至時 ③ 平賀源内 ④ 渡辺崋山

問16 空欄（ ス ）に入る美術作品として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

39

① 『浅間山図屏風』

② 『不忍池図』

③ 『西洋婦人図』

④ 『鷹見泉石像』